

□ **2025 年の教育活動、ご支援 ありがとうございました。**

北陽小学校の 2025 年の教育活動に対してのご理解、ご支援、ご協力、誠にありがとうございました。改めまして、厚く感謝申し上げます。

3 年生の子どもたちが描いてくれたロータリーのウェルカム庭園です。



☆子どもたちがいくつも工夫をしています。見つけていただけますか!?

□ **2026 年の教育活動に対しても、ご支援 よろしく願いいたします。**

北陽小学校の 2026 年の教育活動も年明けには始まります。私が教員になって 30 数年が経ちます。この間、学びの進め方も社会の在り方も世界の中での日本の存在も、大きく変化しています。子どもたちの 30 年後は、どうなっているのでしょうか。2056 年の子どもたちが生きていく社会を想像して、予想して、見通しを立てて、子どもたちに教育活動を仕組んでいくのが私たち今の大人の役割だと強く感じています。

つまり、**私たち大人こそ、“これから”について広く深く学び、“今をどのように変えていくか”を主体的に考え、対話を重ねながら“共に実践”していく活動をやらなくてはなりません。その姿を子どもたちに見せていくことが、未来を拓く人づくりにつながるのです。**

北陽小学校の教職員は、一人一人の「よさ」を生かし、支え合う、「協働」実践を仕組んでいくことを通して、子どもたちに未来を拓く力をつけていきたいと、自ら新しい実践に挑戦をしたり、自らの「よさ」に磨きをかけたりしています。

北陽小学校の育友会の皆様も、次代に求められる P T A の在り方や活動の中身、みんなが安心して参加できる学びやつながりのある組織づくりについて、主体的に取り組み、対話を重ねています。素晴らしい育友会だと、私は誇りに感じています。

つらいことも悲しいことも、支え合って乗り越えていきましょう。一人一人が自分らしく輝く、多様性を包摂できる居場所に北陽小学校がなるよう、共に楽しんで活動してまいりましょう!!!